

平成 25 年度岡山県高等学校教育研究会司書部会研修会合同研修会
平成 25 年度第 4 回（第 208 回）備中地区司書部会

日時：平成 25 年 12 月 12 日（木）

10:00～16:00

場所：岡山県立大安寺高校 参加 21 名（備中）

司会：金地（倉敷青陵）

1. 開会

2. 合同研修

（1）講演『読み聞かせの基本』 ～集団での読み聞かせの仕方、本の選び方について

（2）実践

講師 岡山県立図書館 サービス第一課児童資料班 司書 朝倉省子氏

3. 諸連絡

- ・岡山県学校図書館間横断検索システムの構築について
- ・「岡山の高校図書館プレゼンツ で一れーBOOKS2014」2次投票について

4. 協議・連絡

- ・第 5 回司書部会について
3 月第 1 週 会場校未定
- ・おすすめ本次回テーマ
部活動関連の本／フリーテーマ
- ・その他
読書感想文集 代金支払いについて

5. 委員会活動について情報交換（カッコの数字は情報交換の班分けを表す）

①委員会基本情報

- ・委員会活動の実態、実践が周囲によく分かってもらえない（1）
- ・担当教員の理解や意欲の低さ（1）
- ・定時制高校では活動時間の制約がある（1）
- ・校風として委員会活動そのものが元々活発でない（1）
- ・概ね任期が1年の学校が多い（4）
- ・1クラスから2名選出（4）
- ・イベント班・整理班・広報班に割り振り、図書委員担当教員指導の下、様々なイベントの運営をしている学校も（4）

②今年度行った活動について

- ・ 文春文庫のプレゼント企画に応募 (1)
- ・ オープンスクールでワークショップを行い、文化祭でもう一度実践、好評だった (1)
- ・ POPの作成。ラミネートした本格的なものを作り、モチベーションを高める (1)
- ・ 学級文庫を教室に設置し、図書委員が管理することで責任感を持たせる (1)
- ・ 学期に一回イベントを開催した。今年はゲーム形式の文化祭が好評だった (1)
- ・ 読書会について (2)
 - 1、2年生は年2回、1回あたり2時間(2週)実施。集団読書用のセットがたくさんあり、その中から1つ決め、全員が同じ本を読む。読み解くポイントなどを指導。リテラチャー・サークル形式の読書会で、結果も展示している。また各自が別々の本を読むブックレビュー形式でも実施している。
- ・ 文化祭でのクイズ大会について (2)
 - クイズは図書委員が作る。ネタは本の内容にまるわるもの・高校にまつわるものと、様々なジャンルにわたる。クイズを作ることで、図書委員も本を読む。しかし準備時間を確保するのが難しい。文化祭では1つ部屋をもらい、時間を決めて大会形式で実施する。
- ・ 読書週間にしおり作成・プレゼント (3)
- ・ 図書館交流会 (3)
 - 図書委員とそれ以外の生徒との交流
 - 茶道で使う部屋に本を並べ、お茶を飲みながら読書する (第一回)
 - 年賀状作成イベント (第二回)
- ・ 夏の図書当番 (3)
 - 蔵書整理や図書整理コンテスト (タイムレース) など
- ・ 図書館だより・図書委員主導の広報物の発行 (各校) (4)
 - クオリティが低いのが悩み
 - 紙面を埋めればいいと思っているので内容のないものであれば発行する意味がない
- ・ ビブリオバトル (4)
 - 教員の指導はおおざっぱなもので生徒主導で行った。
 - 3分で形式にとられない自由な発表を行った。
- ・ 本の宝箱 (4)
 - 公共図書館で行われていた「本の福袋」に習ったもの (アイディアは教員より)
 - 様々なジャンルから図書委員が選書をし、貸し出すというもの。
- ・ 生徒による図書の選定 (4)
 - 大型書店に教員が引率し、図書委員が図書の選定をする。
 - 生徒が選ぶとラノベが多くなるので困る。
 - 逆に司書が選定しないような面白い図書を購入してくる場合も多い。

③お悩み相談

- ・ 年間スケジュールはいつ決めるか…先生と司書の間で早い段階であらかじめ詰めておく (1)

- ・ 図書委員会の活動内容の案内を作り、事前にアピール…委員を決める前に配布 (1)
- ・ 無断欠席させないマナー、モラルの意識づけ…委員へ積極的な声かけ、自覚が生まれ、他の生徒にも委員として呼びかけるようになった (1)
- ・ 校外引率は教員の責任なので、生徒が行きたいと言っていると働きかける (1)
- ・ ____高校××選のような資料を作成されている学校に、その運用方法や選書方法などを尋ねたい。(2)

…本は、先生方に聞いて回り、コメントをいただいたりした。本の表紙を掲載する場合の著作権処理は司書が行った。以前は業者に発注して生徒1人ずつに配っていたが、お金がかかるので、今は自前で印刷したものになっている。内容は、さほど頻繁に入れ替えなくても大丈夫だと思われる。

- ・ 図書委員会活動を行うにあたり、生徒の負担にならずに行うには？ (2)
…年度当初か肝心だと思われる。最初に年間計画を立てて示したらいいのではないか。また最初に生徒の特徴などを掴んでおくとう運営しやすい。また生徒への持って行き方にもよる。生徒に投げかけたらい。生徒自身に考えてもらうことは、生徒にとって負担ではない。一緒にやるようになると、協力してやっていくようになるもの。
- ・ 中学と高校とあるので、世代間交流を図りたいのだが。(2)
…とにかく一緒に活動をやっていけば、後輩は先輩のやっていることを見て育っていくのではないか？
- ・ 自主的な、自発的なアイデアを出させるにはどうしたら良いか。(3)
…全体的話し合いだけでなく、個々に意見を出させるようにする。記入式も良い。
- ・ 3年生図書委員の引退時期は。(3)
…登校しているうちは活動している・後期は3年生の活動無しなど
- ・ 図書委員同士のつながりが薄い (4)
- ・ カウンター当番などの時に顔を合わせるメンバーとの交流が主になっている。
(この点については話し合いはなし)
- ・ 図書委員の仕事について、暇を持てあましていたときがあるがどうしたらいいか (4)
通常行っているカウンター当番や書架整理、新刊図書の入替えの他に、工作の得意な子には工作をさせたり、除籍の際には県立図書館の蔵書を調べたり除籍作業を手伝わせたりしている学校もあったとのアドバイスがあった。

6. おすすめ本の紹介 (ビブリオバトル形式)

◎チャンプ本

美作高校 川島司書紹介

「亀のひみつ」 田中美穂／著 矢部隆／監修 WAVE 出版

7. 閉会

閉会后、希望者のみ司書部会 HP 更新についての講習